



令和7年度より横浜市チームオレンジという事業が始まります。

オレンジレターとは、認知症の方が地域でより住みやすくなるための情報や、地域の方に認知症について知っていただくための広報誌となります。3か月に1度発行の予定です。

チームオレンジ とは



横浜市のチームオレンジは、認知症の人や家族の希望や願い、困りごとなどの声をもとに、その実現や解決に向けた取組を、認知症の人や家族とともに地域住民や団体、企業、関係機関等が連携して進める「本人支援」の活動です。

【横浜市チームオレンジの3つの基本】

- ・認知症のひとと家族の希望・困りごとを聞き継続して支援する活動。
- ・認知症のひとや家族も地域の一員として活躍できる活動。
- ・認知症のひとが住みよいまちづくりに向けた活動。

支援者のつぶやき



今回つぶやいてくださった方
竹山地区社会福祉協議会 会長 青木 良博 様

皆さん、「カフェぶらり」を紹介します。

竹山地域の人々のふれあいの場所である「ふれあいさろん竹多久」を会場にして、毎月第3日曜日に活動しています。

「認知症カフェ」に分類されますが、認知症という言葉にこだわらず、どなたでも「ぶら〜」と来て、窓の外の竹山池の景色を見ながらおしゃべりを楽しんで、「ぶら〜」と帰る・・・そんなカフェです。

聴覚障がい者にも対応できる手話通訳者の方や、鴨居地域ケアプラザの職員も参加していて、みんなで楽しいひと時を過ごしています。

4月～6月の事業報告

・6月8日に今年度1回目のキャラバンメイト倶楽部を開催しました。鴨居ケアプラザで行っている事業の共有や、チームオレンジとしてどのような活動を行っていくか等の話し合いを行いました。

・6月11日に介護者のつどいにて、リーエンデ白山の見学会を行いました。特養の申込み方法やユニット型と従来型の違いについて説明をしていただき、フロア・浴室・居室等の見学をしました。約20名の方にご参加いただきました。

※・介護者のつどい…介護をしている方、していた方が集う場です。

・キャラバンメイト…「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務めます。地域で認知症に関する普及啓発活動を行います。



今後の事業予定

介護者のつどい

9月10日(水)
時間：10:00～11:30
場所：鴨居地域ケアプラザ
ボランティアルーム
内容：座談会

介護をされている方や介護をされていた方の集いになります。

ともトレ

毎月第2金曜に開催
時間：13:30～15:00
場所：鴨居地域ケアプラザ
GPホール

物忘れが気になる方を対象に講師の先生と一緒に体操を行っています。興味のある方はぜひご参加ください。

申し込みやお問い合わせは鴨居ケアプラザまでご連絡ください。

当事者のきもち

若年性認知症の方のきもち

60歳で認知症の診断を受けましたが、現在も週に3回仕事をしていて、ケアプラザでもボランティア活動を行っています。
認知症と言われても私は外に出た方がいいと思います。
そのため、出かけられる機会や場所がもっと増えると良いなと思います。

子育てから高齢者まで 身近な相談窓口



社会福祉法人 清光会
横浜市鴨居地域ケアプラザ

〒226-0003

横浜市緑区鴨居5-29-8

☎：(045) 930-1122 (代表)

☎：(045) 930-1121 (相談専用)

☎：(045) 479-1230 (デイ直通)

FAX：(045) 931-2203

鴨居地域ケアプラザに対するご意見・ご要望をお聞かせください。苦情・相談も受け付けています。

ブログは
こちら

